

ニプロCPチャンバーセットEN

(IS080369-3 適合品)

再使用禁止

【禁忌・禁止】

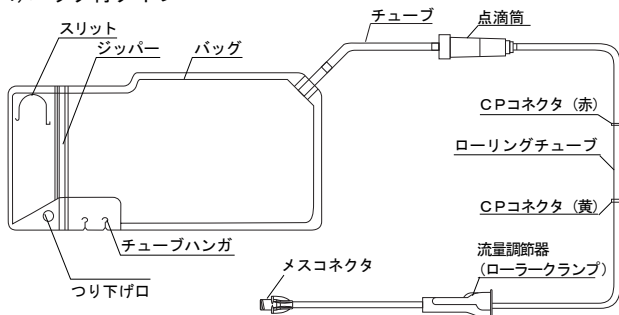
1. 使用方法
 - 1) 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

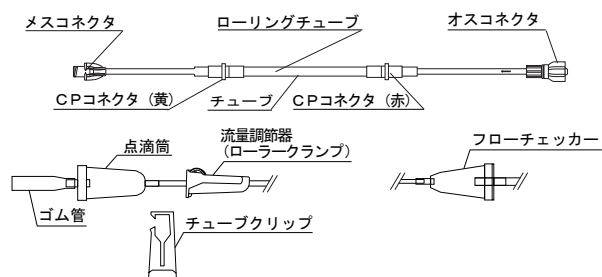
1. 形状・構造

本品は、バッグ、チューブ、点滴筒、CPコネクタ、ローリングチューブ、流量調節器（ローラークランプ）、オス/メスコネクタ等から構成されている。

1) バッグ付タイプ



2) バッグなしタイプ



オス/メスコネクタはIS080369-3（経腸栄養用コネクタ規格）に適合する。

2. 材質

バッグ	ポリエチレン
チューブ	ポリ塩化ビニル
点滴筒	アクリロニトリル-ブタジエンスチレン共重合体、ポリプロピレン
CPコネクタ フローチェッカー	アクリロニトリル-ブタジエンスチレン共重合体
ローリングチューブ	シリコンゴム
オス/メスコネクタ	ポリカーボネート
ゴム管	イソブレンゴム

ポリ塩化ビニルの可塑剤はトリメリット酸トリ-2-エチルヘキシルである。

【使用目的又は効果】

胃若しくは腸に栄養を投与すること。

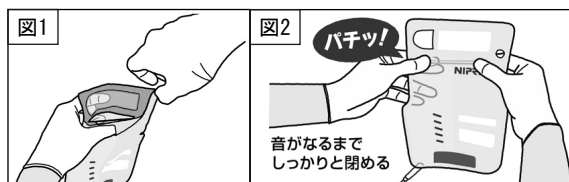
【使用方法等】

1. 使用方法

- 1) 本品の流量調節器（ローラークランプ）、又はチューブクリップでチューブを閉塞します。

2) 経腸栄養剤を充填します。

- (1) バッグ付タイプの場合は、スリットに指を差し込み、バッグを開いてから経腸栄養剤を充填します（図1参照）。
経腸栄養剤を充填後、ジッパーの表と裏を指で押しつけるようにしながらバッグをしつかりと閉じます（図2参照）。



- (2) バッグなしタイプの場合は、オスコネクタ、又はゴム管に経腸栄養剤を充填し、又は経腸栄養注入セットを接続して経腸栄養剤を充填します。
- 3) 流量調節器（ローラークランプ）を開放し、空気を追い出すようにして、チューブ及び点滴筒、又はフローチェッカー内に経腸栄養剤を満たします。ただし、点滴筒とフローチェッカー内には転倒しても流出しない空気が残ります。
- 4) 流量調節器（ローラークランプ）を閉じ、輸液ポンプの使用法に従って本品を輸液ポンプにセットします。
- 5) 流量調節器（ローラークランプ）を開放し、輸液ポンプの注入量を正しく設定します。
- 6) 本品のメスコネクタをカテーテル等に接続し、輸液ポンプを起動させ、投与を開始します。
- 7) 使用後は感染防止に留意して、安全な方法で廃棄します。

2. 組み合わせる医療機器

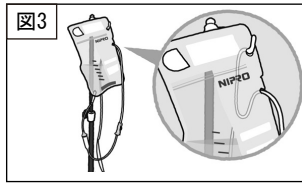
下記に記載の輸液ポンプと組み合わせる使用します。

- 1) 販売名：ニプロキャリアポンプ CP-330
承認番号：21400BZZ00535000

<使用方法等に関連する使用上の注意>

1. 本品はニプロキャリアポンプ CP-330専用のポンプ用経腸栄養注入セットですので、他の輸液ポンプは使用しないでください。
2. バッグの容量を超える量の経腸栄養剤を充填しないでください。[バッグの破損及び液漏れのおそれがあります。]
3. 本品のオス/メスコネクタは、IS080369-3（経腸栄養用コネクタ規格）対応のため、IS080369-3に適合する製品と接続してください。IS080369-3であるかどうかは包装表示で確認してください。
4. チューブと硬質部品との接合部付近で流量調節器（ローラークランプ）及びチューブクリップを操作しないでください。[チューブの破損、接合部の外れ等のおそれがあります。]
5. 経腸栄養剤を充填する際は、不溶解物等がないことを確認してください。[流路内で詰まり、投与ができなくなるおそれがあります。]
6. 経腸栄養剤を充填した後は、落下菌混入等を防ぐためにすぐにバッグを閉じてください。
7. バッグの目盛りは目安として用いてください。
8. 輸液ポンプへのチューブセット時は、チューブに折れ、つぶれ、たるみがないこと及び上下のチューブ溝、フィンガー部、チューブガイド、各種検出部、チューブクリップ部にチューブが正しくセットされていることを確認してください。[経腸栄養剤の過大注入、過小注入や未投与等のおそれがあります。]
9. 充填後のバッグは必ず吊して使用し、横転等は避けてください。[ジッパーから液漏れのおそれがあります。]
10. 流量調節器（ローラークランプ）操作時は、ローラーに対して斜め方向に力を加えないよう注意してください。[ローラーが破損、又は脱輪するおそれがあります。]

11. 本品に経腸栄養剤を充填した状態での長時間の保管及び投与の中断は避けてください。[投与再開後、チューブの変形、閉塞により投与できない、内圧上昇による破損、経腸栄養剤の汚染等のおそれがあります。]
12. チューブハンガは用途に応じて使用してください（図3参照）。



【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 経腸栄養剤によっては1滴あたりの点滴量が異なる場合があるため注意すること。
- 2) 使用中は本品の破損、接合部の緩み及び栄養剤等の漏れ等について定期的に確認すること。
- 3) 脂肪乳剤及び脂肪乳剤を含む医薬品、ヒマシ油等の油性成分、界面活性剤又はアルコール等の溶解補助剤などを含む医薬品等を投与する場合及びアルコールを含む消毒剤を使用する場合は、コネクタのひび割れについて注意すること。[薬液によりコネクタにひび割れが生じ、経腸栄養剤の漏れ等の可能性がある。なお、ライン交換時の締め直し、過度な締め付け及び増し締め等は、ひび割れの発生を助長する要因となる。]
- 4) ひび割れが確認された場合は、直ちに新しい製品と交換すること。
- 5) 本品の使用限度圧は140kPaである。
- 6) 本品は合成樹脂製品のため、温度が低下するにつれて強度が低下することから取扱いには注意すること。[破損のおそれがある。]
- 7) 長時間投与する場合は48時間以内に新しい製品と交換すること。

2. 不具合・有害事象

- 1) その他の不具合
 - (1) 本品の破損
 - (2) 接続部の緩み、外れ
 - (3) 液漏れ
 - (4) 詰まり

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

水ぬれに注意し、直射日光、高温多湿を避けて保管すること。

2. 有効期間

包装の使用期限欄を参照のこと。

有効期間：滅菌後3年 [自己認証（自社データ）による]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

*製造販売（お問い合わせ先）

ニプロ株式会社

フリーダイヤル：0120-226-410

受付時間：9:00～17:15（土・日・祝日を除く）

製造

ニプロ医工株式会社



ニプロ株式会社